

# 「家庭学習の手引き」（保護者用）

## ★小学生のうちからの家庭の応援が自分から学ぶエネルギーに！！

学力を向上させるためには、生活環境と学習環境を整えることが必要です。そのためにはお家の方の支えが不可欠です。家庭学習は学校で学習したことをしっかり身につけるために、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとても大切です。家庭の環境を整えて自学自習の力をつけていきましょう。

## ★家庭学習のねらい

- ・学校で学んだことをしっかり定着させる。（宿題）
- ・進んで学習に取り組む態度を身につける。（自主学習）

## ★学年による家庭学習の目標

低学年・・・家でも勉強するという習慣を身につける。

高学年・・・宿題はもちろん自主的な学習にも少しずつ取り組む。

## ★家庭学習時間の目安

低学年（1年～3年）30分間

高学年（4年～6年）学年×10分間

宿題だけで学習時間に満たない時は、自主学習に取り組むことが大切です。予習、復習を自主学習ノートにしたり、読書をしたり、音読をしたりすると力がつきます。

## ★できるところから取り組んでみましょう。

### 1 生活環境を整えましょう（規則正しい生活）。

- 早寝（1・2年生は9時、3・4年生は9時半、5・6年生10時 就寝）
- 早起き（6時から6時半）
- 朝ごはんを食べる。
- 家でもあいさつをきちんとする。
- テレビ、ゲームは1日1時間まで。
- 忘れ物をしないように身の回りの整理整頓をする。

## 2 学習環境を整えましょう。

- 学習の時はテレビをつけない。
- よい姿勢で学習をする。
- 鉛筆を正しく持つ。
- 机の上をきれいにして学習をする。

## 3 子どもの生活や学習に関心を持ちましょう。

- バランスのよい食事を食べさせてあげましょう。
- 食事の時はテレビを消して家族で会話をしましょう。

(箸の持ち方や食事のマナー、学校や社会の出来事、将来のことなど)

- 音読や計算カード、チャレンジカード、家庭読書、振り返りカード等に目を通してサインをしてください。
- 忘れ物がないように、子どもと一緒に連絡帳やお便りを読んで明日の準備や、確認をしましょう。
- 努力を認め、努力している子どもをほめましょう。できなくて1番困っているのは子どもです。

## 4 生活の中で見えない学力をつけさせましょう。

- 家の仕事を毎日させましょう。(掃除や料理などは長さや量の感覚を育てます。)
- 読書は「見えない学力」を高めます。毎月の家庭読書の日は特に、家族みんなで読書をして、食事の時にそれぞれが読んだ本のことについて話し合えるといいですね。
- 国語辞典、漢字辞典、図鑑、地図帳を身近に置いて調べましょう。紙の辞典は調べた言葉だけでなく、そのまわりに載っている言葉にも目がいき、言葉への興味を持つきっかけにもなります。
- ニュース番組や新聞を親子で見ましょう。
- 古くから伝わる遊び(百人一首、カルタ、将棋など)を親子で取り組むのもいいですね。
- 自然や生き物と触れ合い、観察しましょう。